

のぼたんホーム 2階 開所！

居住支援事業所 花かご



4月より、のぼたんホーム2階へ6名の利用者さんが入所施設から移行しました。

最初の頃は、お泊まり感覚の利用者さんもいましたが、今では少しホームでの暮らしになれつつあります。毎食、皆で食事を取ることや朝のコーヒーを一緒に味わうこと等、今まではなかった「6名揃って同じ時間を共有する」ということが日常になっています。

移行から約一月が経った5月6日に開所祝いを行いました。コロナウイルス感染防止の為、保護者さんをお招きできず限られた人数になり少し寂しさを感じましたが、利用者代表の稲福さんに乾杯の音頭を、宇良さんからのあいさつの中では「毎日、皆と一緒に美味しいご飯を食べたり、お話したりホームは楽しいです。」と新しい生活について話して頂き嬉しく思いました。祝いの会では豪華な食事と美味しいケーキを食べてお腹も満足し、さらに笑顔が増えました。最後に全員で写真撮影をし終了となりました。

のぼたんホームでの生活はスタートしたばかり。この先も嬉しいことや時には悩む事などもあると思いますが、利用者さんが毎日笑顔で健康で安心した生活が送れるよう、サポートしていきたいと思ひます。

(主任:新里 さつき)



去った4月30日、新人職員研修修了式を行いました。今年も新型コロナウイルスの影響を受け1か月間座学を中心に行い、後半は入所施設での現場体験を取入れました。福祉の専門職としての多くの学びや視野が広がる貴重な経験になったと思います。修了式での論文発表や質疑応答では緊張した様子ではありましたが、2人とも自分の言葉でしっかりと応える姿が、とても頼もしく感じられました。社会人としての良いスタートになりました。これから共に支え合い、より良い支援を目指していきましょう。職員一同、期待しています。

(副管理者:玉城 一吉)

令和3年度 入職記念植樹

障がい者支援施設 石川学院

新人職員2人の意気込みをお願いします！



・今年の4月に入職した新垣雄和です。記念の植樹を終えて、やっと社会人になれた気分です。社会人になり1か月が経ち、わからないことだらけですが利用者さんを安心安全で支援できる職員を目指し頑張っていきたいです。
(写真右:新垣 雄和)

・記念樹の梅の花言葉は「不屈な精神」。利用者さんが自分らしく人生を謳歌出来るよう、共に多くの壁を乗り越える不屈な精神をもって日々の業務に励みたいと思います。
(写真左:比嘉 優輝)

香ばしい~香り

生活介護センター 石川学院



去った4月23日みんなが大好きな調理実習を行いました。今回はリクエストのあった「ホットケーキ」(^_^)ボウルにホットケーキMIX、水、卵を入れ手際よく混ぜ合わせ、ホットプレートで焼き上げます。最後にお好みでシロップをかけて完成。センターホール内に香ばしい香りが広がり期待が高まります。実食すると「美味しい~」という声が響き、皆さんあっという間に完食しました。

(生活支援員:渡口 良貴)



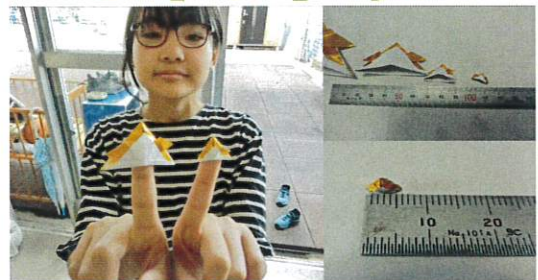
春休みの思いで作りで、県総合運動公園へピクニックに出かけました。ところが向かっている途中から雨がポツポツ。。。。「止むかもしれないから!!」と向かったものの公園に到着すると本降りに☔(￣口￣lll) 公園でのピクニックを諦め、石川学院へ引き返しました。

「せっかくお母さんが作ってくれたお弁当。せめて雰囲気だけでも!」と美らコニーにテントを張り、ブルーシートを敷いて、皆さんとても楽しそうに会話をしながら食べていました。雨が降って残念でしたが、利用者の皆さんは良い思い出になったかな?

ピクニックはリベンジしたいと思います!! 保護者の皆様、次回のお弁当作りもご協力よろしくお願ひします(笑)

番外編

子どもの日の創作活動中、手先がとても器用な利用者さんの才能が開花しました☆はじめは普通の折り紙で兜を折っていましたが、突然「どこまで小さく折れるかな。」と挑戦開始。はさみで折り紙を小さく切って最後はなんと6ミリの兜を折る事に成功!! すごいっ!! ☺(・□・;) 今後も色々な事にチャレンジし成功体験を増やして行きたいと思います。(主任: 大築 功)



植物を華やかにアレンジ♪

地域活動支援センター みほそ



手工芸や物づくりにが好きな利用者さんから「みんなで何かつくりたい!」とリクエストがあったため職員からの提案でハイドロカルチャーを作りました。準備したグラスをキレイに洗い、色のついたゼオライトの石をグラスに敷きつめて観葉植物を植え替えたら出来上がり! 綺麗にグラデーションされたハイドロカルチャーは可愛くてインスタ映えしそうな感じ♪「キレイ!」「おしゃれねー」と、利用者さんたちも思わず写真撮影をして楽しんでいました(^^) /

(相談員: 知念 咲菜子)





社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

作業棟(石川学院敷地内)

Tel:098-963-0305 Fax:098-963-0306

ハピメロ(うるま市役所東棟1階)

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりつぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぽこ・あ・ぽこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修修了の

相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館 3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146 Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和3年5月14日発行

発行責任者:理事長 太直美

編集担当者:事務局 富名腰 和美

<https://kisanishikawa.jp/>



職員インタビューNo.62

障がい者支援施設石川学院 生活支援員

くぼた けい
久保田 敬



Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください:

学生時代に実習、アルバイトを経験し利用者さんの笑顔や素直な気持ちに感銘を受け「障害分野で働き知識を深めたい」と思い成長できると感じ入職しました。楽しいことも大変なところもありますが、とても活気ある職場です。

Q2:モットーは?:「一日一笑」です。どんな時でも笑顔を大切に一日を大事にしています。

Q3:利用者さんとの思い出は?:運動会で、一緒に走ったりボールを追いかけあったりと、バリバリ動く利用者さんを見て「自分も負けないように運動しよう」と思いました。

Q4:趣味・はまってることは?:ドライブで大好きなB'zの曲を聴く事。好きすぎてバンドを組みたいくらいです。ギターが弾ける方よろしくお願いします。(僕はボーカルです)

Q5:今後の目標は?:モットーでもある一日一笑を大切に利用者さんと一緒に成長できるように頑張っていきたいです。

Q6:バトンはどこへ?:同じ入所の諸見裕大さんへ。いつも笑顔を絶やさない中村獅童似のイケメンボーイです。

青空の下で

ぽこ・あ・ぽこホーム

先日ドライブへ出掛けました。最初にマクドナルドへ向かい各々が好きなハンバーガーセットを選び、昆布公園で昼食を摂りました。いつもの室内とは違い晴天の下で食べるハンバーガーは最高!みんな笑顔になりました(^_^) 初めて来た公園内を散策した後、海中道路に向け出発。春らしい暖かい風に吹かれ海を眺めながらのドライブに気持ちのいい時間が流れました。これからも利用者さんと行事等を企画し楽しい思い出を増やしていこうと思います。

(生活支援員兼世話人:津堅 佳明)



夏を先取り

就労支援事業所 こみこみ

例年は、この時期に潮干狩りに行きますが現在はコロナの影響で行事は行えず。でもリフレッシュのため創作活動で夏を先取り(^_^) 夏の風物詩のうちわ作成をしました。利用者さんの素敵な作品をご覧ください。どうぞ~~~~ (^_^)

(生活支援員
: 與儀 希恵)

